

建築科

設計図の作成では、複雑な操作が多かったけど、自分の好きな家具を置けたり、新鮮なことがあって楽しかったです。

模型製作は失敗することなく切って、接着できて楽しかったし、先輩方とお話できて嬉しかったです。



釘をドリルで入れることが、思ったより難しかったです。ハンマーで木をはめる時は、息を合わせてやらないといけないんだなと思いました。



普段はノートに書くだけだけど、工業は作ったり、印刷することがあって、とても魅力を感じました。
工業生さんたちの対応がとても優しくて、素晴らしかったです。



実際に木を組んだり、工具を使ったりして面白かった。
興味が持てたので良かった。

家を実際に組み立てて作るのは難しかったが、パソコンで家の間取りを作るのがとても楽しかった。コンピューターの凄さや、建築の人の凄さをよく知れた。

家の内部模型：

カッターで切ったり、組み立てる時に、とても細かく丁寧にしないといけないのが分かりました。

自分で考えて小物を作る時も、高さや幅を調節して作る時も、頭を使うんだなと思いました。

家の柱や屋根の組立：

ドライバーを使用して釘を刺すのが難しかった。

工事をしている人が、本当にすごいことを知っていると感じた。

家の設計図の作成：

普通の授業や生活では、体験できないことを
行うことができ、すごく興味を持つことがで
きました。



家の内部模型の製作：

窓などを枠通りにまっすぐ切ることが、とても難しかったです。

でも壁や家具などを貼ってどんどん家の内観ができていくのは、
面白かったし、ワクワクしました。

建築科で学んだことはどこに生かされるのだろうと、不安を
持っていましたが、お客様の要望などをしっかりと聞くために
学ぶということが、よくわかりました。



家の設計図の作成：

自分の思った通りの見た目などにできて楽しかったし、
自分の想像力を膨らませることができました。